

平成18年度学校評価

今年度については、教員による内部評価については前期に1回、後期に1回合計2回の評価を行い学校運営に役立てています。外部評価については6月の日曜参観の折に保護者と学校評議委員さんに実施して頂き、それとは別に学校評議委員さんには前期(夏休み前)に1回、後期に1回(卒業式前)の年間2回して頂いています。また、今年度2年生の保護者には2月19日からの1週間公開授業週間を開催し授業評価をして頂き、3月10日の土曜日の午後2:00からPTA会長と連携して「公開授業週を終えて」というテーマで2年学年保護者会を開催しました。以下、評価結果及び今後の課題など整理して報告します。

1, 教員の内部評価

(教員の行った前期の自己評価)

- ・基礎的・基本的な内容について徹底して指導することができている。
- ・学習指導計画の提出は前期分において100%提出できている。
- ・指導の工夫という点では、生徒自らが課題を見つけ問題解決を図ろうとするところに更なる工夫が必要。
- ・行事については、興味・関心を持ち参加できている。
- ・家庭・地域との連携については更なる努力が必要。
- ・学校経営について予算編成・執行とも十分にできている。

(教員の行った後期の自己評価)

- ・前期同様、基礎的・基本的な内容についての指導は徹底できている。しかし、十分に身につけているかといえは不十分である。保護者や地域の失いかけた信頼と取り戻すため、また学力向上ということで来年度の重点課題とする。
- ・前期同様、学習指導計画については100%提出。
- ・選択教科は意欲的に取り組むことができている。
- ・進路計画・指導については十分できている。
- ・いじめをしない・させない指導について積極的に努力した。
- ・家庭・地域との連携については「公開授業週」を開催したり保護者会を開催することで一定努力した。
- ・学校経営については前期同様十分にできている。

2, 日曜参観(6月4日)のアンケート結果

(1年生)

- ・思っていたより落ち着いて授業をうけていた。よかった。
- ・雰囲気はとてもよかった。
- ・参観日なので仕方ないが授業により落ち着きのない授業もありました。
- ・授業への集中力がないように感じた。
- ・理科はビデオを見ながら楽しそうに授業していた。英語は活気のある授業でした。

- ・緊張感が少したりないように感じた。
- ・ざわざわして後の席までよく聞き取れなかった。
- ・パソコンの授業は大変楽しそうでした。
- ・久しぶりに数学の授業を参観し自分ももう一度勉強したくなりました。
- ・はじめての参観で保護者の方も緊張した。
- ・数学の授業で感じたことですが演習の時間が足りないように思います。
- ・立ち歩いて授業が進まないと聞いていたが以外と落ちついていた。
- ・参観後の学級懇談で補導報告がなかったのが残念でした。

(2年生)

- ・雰囲気はとてもよかった。
- ・理科が楽しそうでした。
- ・もう少し緊張感のある授業であって欲しい。
- ・普段の授業風景が見られてよかった。
- ・先生に対する言葉づかいが悪いのが気になる。家での言葉づかいにも気をつけさせたいと思います。
- ・先生の声もよく届きわかりやすい授業でした。
- ・授業の進め方が非常にスムーズで保護者にも大変わかりやすい授業でした。
- ・おもったより真剣に授業を受けていて安心した。
- ・技術の授業を参観したがノコギリの使い方がよくわかりました。
- ・社会科の授業を参観したが、中国との関係をうまく説明されていてよくわかった。
- ・落ち着いた学年で安心した。もっと積極的な学習態度を期待します。

(3年生)

- ・思ったより静かに授業を受けていた。
- ・生徒が興味を引くように工夫されていた。
- ・英語の授業を参観したが意外に皆真剣に先生の話聞いていて安心した。
- ・おとなしく真面目に授業を受けていた。
- ・先生の問いかけに積極的に答えていた楽しい授業でした。
- ・数学の授業を参観したが、コンパスを忘れた生徒がいてその生徒に貸していた。そこまで準備した授業に感心した。
- ・3年生は英語と数学が少人数授業になっていたのがよかったです。
- ・静かに授業をうけていて安心した。いつもありがとうございます。ご苦労様です。
- ・先生が張り切っておられるのに一部生徒にその熱意が通じてないのが残念。

3, 学校評議員さんの評価

本校では、毎年、PTA会長、各自治会の少年補導支部長(3人)、民生主任児童委員(3人)と本校の校長・教頭の9人で学校評議委員会を開催し学校運営に役立てさせて頂いています。会議は

前期に1回、後期に1回。特に、1回目は夏休み前に開催し、アンケートで地域での評価をお聞きし夏休み後に備えることにしています。後期は直接聞き取りをして年度末の反省に生かしています。また、行事に参加して頂いた折りなどに各評議員さんに直接、ご意見を伺う機会を設けています。

4、2月の公開授業週間

特に、平成18年度の1年生は夏休み以降、少しずつ落ち着きの内状況が見受けられるようになり、11月には教科により授業妨害的な行動をする生徒が多くみられるようになりました。学校・学年ともに、このような状況を改善するように努力をしましたが、なかなか改善の方向へ向いて行かない現状が12月、1月と続きました。そこで、PTA会長はじめ役員さん方の全面的協力を得て、以下の3点の行動を展開することにした。

2年生の公開授業週間の実践

保護者の皆さんに2年生の落ち着かない現状を知って頂き、改善に向け一緒に努力して頂くために2月19日からの1週間を公開授業週間としました。本当に多数の保護者や地域の方々が参観していただきました。結果、学校も改善に向け努力していることも理解して頂き、地域も保護者も改善に向け努力して頂きました。この公開授業週間を受けて3月10日の土曜日2:00から2年生の学年保護者会を開催することができました。

朝の挨拶運動

平成17年の9月17日から3月の終了式まで、PTA会長と副会長と私との3人で毎朝校門で8時から登校してくる生徒さんへの声かけ運動をしました。今年は、その当時の副会長と2人で続けていましたが、2年生が落ち着かなくなってからは平成18年度のPTA役員さん、運営委員さんが後退で朝の声かけ運動に参加して頂いています。朝登校してくる様子を観察することも兼ねて非常に協力的な実践となりました。

トイレ清掃活動

朝の声かけ運動と同様、トイレ清掃も2年生の保護者を中心に一緒に行う取り組みができました。3月に2回実施できました。

5、3月の2年生の学年保護者会からの全保護者への協力の呼びかけ

2月19日から1週間の2年生の公開授業週間を受けて、3月10日の土曜日2:00から2年生の学年保護者会を開催しました。この保護者会で討議したことをPTA会長がまとめて頂き、ご協力依頼文書を全てのご家庭に配布しました。

6、次年度への課題

保護者の信頼回復を目指し、次の ~ を次年度の課題としたい。

学力向上を図る

定期テストを年4回実施から5回実施にする。

全学年とも5月下旬と1月下旬に公開授業週間を開催する。

進路100%を目指した取り組みを展開する。